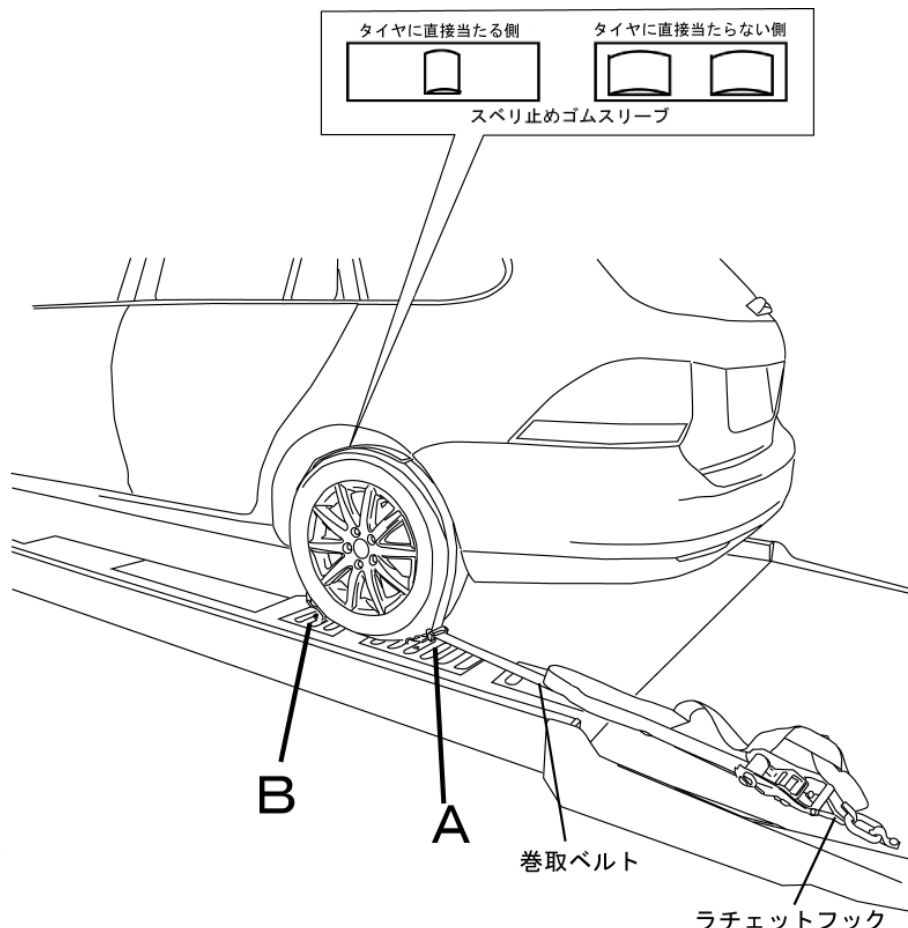
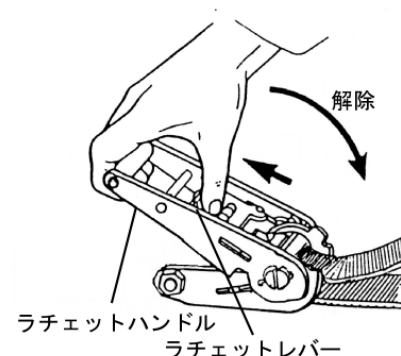
2014.10

取扱説明書
車輌固定締機Ⅱ　品番：＃３２３２１０００　型式：Ｒ５ＳＪＲＢ

１，使用方法

①ラチェットフックを積車のフックやリングに取り付けてください。
②積車の固定用穴（図１，Ａ部）に巻取ベルト中間のＪフックを取り付けてください。
③スベリ止めゴムスリーブの『タイヤに直接当たる側』をタイヤに直接当てて巻いてください。
④積車の固定用穴（図１，Ｂ部）に巻取ベルト端末のＪフックを取り付けてください。
⑤ベルトがたるまないように巻取ベルトを引っ張ってください。この時、タイヤの上面にスベリ止めゴムスリーブをセットしてください。
⑥ラチェットハンドルを上下させて、強く締め付けてください。
⑦積車に載せている車輌１台に対して対角線上に本商品を２本使うと、より強固に車輌を固定することができます。本商品をフロント側に使用しない場合は、フロント側を確実に積車に固定してください。
⑧確実に積車に載せている車輌が固定されていることを確認後、走行してください。
⑨ベルト（車輌固定）の解除方法は、ラチェットレバーを矢印方向に引きながらラチェットハンドルを解除方向に動かしてください（図２参照）。タイヤ固定側の巻取ベルトをラチェットから引張り出すと締め付けを解除できます。

図２

図１

２，注意事項

⚠警告（この警告文に従わなかった場合、死亡、又は重傷を負う危険性があるもの。）
①本商品は積車に載せた車輌を固定する補助用器具です。確実に車輌を固定した上で本商品をご使用ください。

⚠注意（この警告文に従わなかった場合、ケガを負う恐れのあるもの、又、製品に重大な破損を招く恐れのあるもの。）
①パンクしたタイヤ等には本商品を使用しないでください。確実に車輌を固定する事が出来ません。 ②本商品は汎用タイプです。タイヤサイズ、積車の形状により使用できない場合があります。 ③本商品に破損、曲がり、ベルトのほつれ等がある場合は、直ちに使用を中止してください。 ④本商品の改造はしないでください。 ⑤ラチェットハンドルの操作は必ず手で行ってください。 ⑥ラチェットハンドルの巻取りドラムにベルトを巻き取る際は、巻き過ぎない様に注意してください。巻き取り過ぎると、ハンドルが動かなくなり故障の原因になります。 ⑦本商品のベルト部分が角張った場所に当たる時は、プロテクター等を使用してください。ベルトが切れる恐れがあります。 ⑧道路の振動等により、ベルトのおさまりが変わり、締め付けが緩む恐れがあります。走行中、走行後は、定期的に締め具合を確認してください。 ⑨**巻取ベルト、ラチェットハンドル、ラチェットフック、Ｊフック、及びタイヤが一直線になるようにセット**してください。また、ベルトがねじれた状態では使用しないでください。 ⑩本商品の**使用荷重は１５００ｋｇ**、**破断荷重は３０００ｋｇ**です。それ以上の荷重を掛けないでください。 ⑪水や油等がラチェットハンドルに付着している場合は良く拭き取ってから、使用してください。

株式会社パーマンコーポレーション
〒５５０－００２１　大阪市西区川口４－１－５
フリーダイヤル　　０１２０－２０２－８００